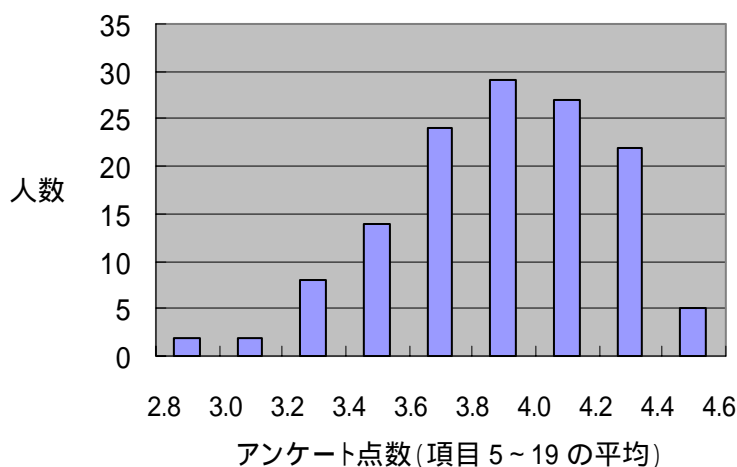


# リテラシー学群 2009 年度前・後期 授業アンケート集計結果

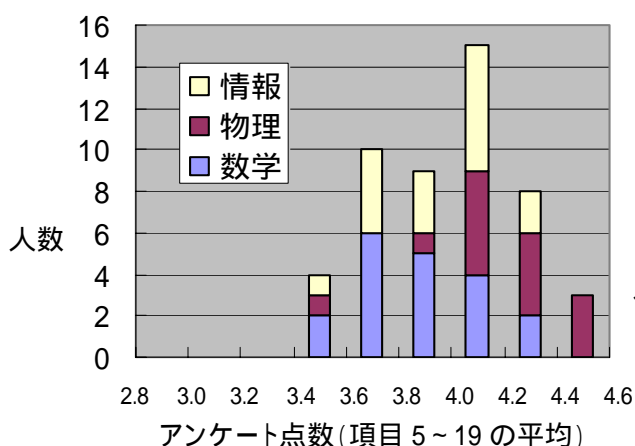
## 1. 自然科学系

専任・非常勤 全員(授業数=133)

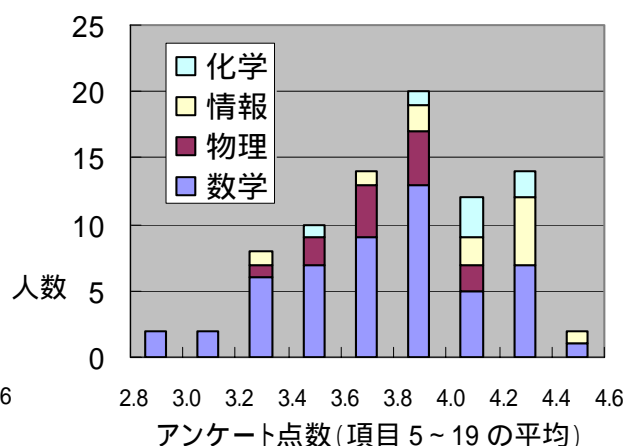
注：アンケート点数とは、アンケート項目 5～19 の授業に対する学生の評価の平均点である。



専任(授業数=49)



非常勤(授業数=84)



部門毎の点数の平均(括弧内は 2008 年度前期のデータ)

	数学	物理	情報	化学
全員	3.8 (3.8)	4.0 (3.8)	4.0 (3.9)	4.0 (4.0)
専任	3.8 (3.8)	4.2 (3.8)	4.0 (3.9)	(4.0)
非常勤	3.8 (3.8)	3.8 (3.6)	4.1 (3.8)	4.0 (3.8)

注1：化学部門の専任教員は 2009 年度春に自然科学科に全員移籍したためデータはない。

注2：受講生・アンケート回収件数が 10 人未満のものは上のヒストグラムも含めて除いている。

### 全体の傾向

自然科学は工学の専門に直接つながる基礎訓練の色彩が強い分野が多く、教養として学生の興味を引くだけでは済まない面もあり、アンケート結果が高得点になることは期待しにくい、その割に点数が高得点の授業が多い。昨年度と比べて、常勤、非常勤ともに全体的にアンケート評価は改善しており「分かり易い授業」という方針が浸透してきているためと思われる。

主任：岩松雅夫